

「小中学校の環境整備」について 「意見・要望」を募集します。

全国的な少子化に伴って児童生徒が減少する中、藤里町においては平成20年度に米田小学校が藤里小学校へ統合され、町内の小学校及び中学校はそれぞれ1校ずつとなりました。

近年、両学校においては「小中連携の推進」を掲げて、学力向上、道德教育、保健安全指導などを推し進め、心豊かな児童生徒の育成に取り組んでいるところですが、さらなる連携の強化と、昭和40年代に開設した現在の小中学校校舎の老朽化を受け、藤里町教育委員会では、今後の学校の在り方について早急な検討・協議が必要であると考え、10月～11月の期間、10月1日時点でお生まれになった0歳児から現在中学校へ通う児童生徒のいるご家庭に対し、アンケート調査を実施しました。

今後、その結果をもとに、教育関係者や町民の代表等による協議会によって整備計画づくりなどに取り組むこととしておりますが、一般町民のみなさまからも、ぜひこれからの当町学校教育について意見、要望等お寄せいただき、充実した環境整備推進の参考とさせていただきたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

◆お寄せいただく方法は、原則「書面」によることとしてください（手紙、町HPあてメール、FAX等どのような形でもかまいません）。

※標記に対するご意見等につきましては、平成27年12月末日までにお寄せください（教育全般に関する質問等については随時ご連絡ください）。

【お問い合わせ先：藤里町教育委員会 ☎79-1327】

・・・・・・・・先に実施したアンケートの内容について・・・・・・・・

設問1 小中一貫教育をどのように思うか

小中一貫教育とは、「6・3制」の計9年間で1つのスパンと考え、小・中が連携を深めながら義務教育9年間の学習指導と生活指導をなめらかで連続的に展開することにより、一貫性を持たせた教育を行うことをいい、これらを展開している学校を小中一貫校という。良い、悪い、わからないからの選択

設問2 施設の整備についてどのように思うか

施設の整備については、同じ敷地内に小・中一体の施設、同じ敷地内に小・中別々の施設、離れた別々の敷地に小・中の施設（新設）、現行の小学校・中学校（既存施設改修）、その他の形態の中からの選択

設問3 学校に期待すること、学校教育に関することなどの意見